

医療人として

憲法9条、25条を守ろう

「おおさか医科・歯科九条の会」



戦争はいい人を 悪い人に変えてしまう

加藤 一成 (歯科医師)

私は現憲法の中では、個人の幸せを追求してよいという主旨が書いてある13条が一番好きだ。しかし、国民投票法が成立し、現在改憲が議論されているようなので、まず自民党が05年に発表した新憲法草案を見てみた。法律の専門家でないためよく分からないが、新

つある。これを素直に読むと当たり前のことが書いてあるだけの気がする。少し前の有事の際に、医療従事者は救助の役割を義務付けるといふようなことが話題になっていたように思う。これに先

は日本が悪いことをしたというふうな話は嫌いだ。私の父は満州で終戦を迎えたのだがその父から聞いたところによると、引き上げの途中で人さらいにあつた。祖父自身非常に温厚な人柄であったが、残留孤児のニュースが取り上げられるたびに「中国人に育ててもらってありがとう」とは何事か」といつも怒っていたように覚えていた。

よく映画などで描かれているように、戦争といふものはいい人を悪い人に変えてしまう側面がある。祖父の例はかなり違うようにも思うが、人が何かを憎むことはあまりいいことではない。(つづく)



大阪天満宮内にある繁昌亭

繁昌亭は昨年9月15日にオープンした落語専門の定席で、上方落語で唯一だそうである。休診日の木曜日にぶらっと行ってみたが、満員で立ち見でもいいですかとのこ

と。それでも同じ2500円、前売りならば2000円だといつのでなんだけか損した気分であった。上方落語の定席は以前にもあったのだが、太平

洋戦争中に空襲で焼けてなくなったとのこと。60年前のことだそうだった。北区でも大阪天満宮の敷地内だから梅田からはかなり遠いが、南森町駅からは5分ぐらいで行ける。定席は北側の裏門に位置し天満宮は南側が正面であるから、天神橋筋商店街の南端を東側に曲がってすぐのところ

代に活躍した落語家であるので、残念ながら私は全く存じ上げない。郵便ポストは実際使用可能だそう、除幕式の際に桂三枝が最初に投函したそうである。

20分、座席216人分の人たちが入った後いよいよ入場することに。最後の席の後ろに一列並んだパイプ椅子になんとか座ることができた。これもほほ余っている席はなかった。超満員御礼状態。立っている人はいなかったが、私の場合番号



60年ぶりに蘇った上方落語の定席

連日大入り袋が配られる繁昌亭

同じく立ち見待ちのお年寄り2人とこんなことをとりとめなく話をしたり、近くで買って来たアイスクリームを3人で食べたのりながら待つこと

がほぼ最後だったので、へたすると3時間本当の立ち見になっていた。屋席の番組表(ホームページでも掲載されている <http://www.hanochai.jp>)

私が聞いてもうまいと思つた。前半と後半のとりとめの知れた方を入り、落語だけだとだれると言つたこと、途中で落語以外の演目を入れて前

半6人後半4人工夫している。今までは大入りだそう、この日も水谷ミヅのところで大入り袋もどるといっていた。確かに落語好きな人はいいけど、私などは3時間聞かせるのはつらい。それを飽きさせずに聞かすようにするのだからいろいろと苦労もあるのだろう。大入り袋につられ

て最後まで何とか聞こうかなと思つていたら、居眠りをしてしまう私にはちよつと無理だった。もうあかん、大入り袋に魅力を感じながらも途中退場。でも私より先に出て行く人は無かった。後ろ髪引かれながらさよなら。(新聞部・谷聰)

07年 消夏号
投稿・写真を募集します
締め切りは7月18日必着です

消夏号への会員投稿を募集しています。応募要領をこの上、新聞部までお申し込み下さい。掲載者には薄謝進呈します。なお、掲載の可否については新聞部会等で決めさせていただきます。

【投稿】①スポーツや趣味②生活、家族のこと③エッセイ、川柳、俳句、つわもの風景写真など。【写真】山や海、夏にまつわる風景写真など。【住民税・国保料値上げ怒りの声を機関紙に】

おおさかウォッチング

185

未入会者とは、協会に加入することができる歯科医師です。協会行事などを本紙で報道するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。M&Dホールとは、医科・歯科両協会が協同組合会館5Fに共同で建てたホールの名です。

協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731
ファクス 06-6568-0564

- 「アシスタントのためのセメント・印象材練和テクニク」
 - 日時 7月8日(日) 午後1時~4時
 - 講師 岩崎小百合氏(歯科臨床学術・学会部員)
 - 会場 保険医会館 定員 30人(先着順)
 - 会費 会員院所スタッフ3千円
 - ※開催要項、会場案内図を送付しますので、必ず事前にお申し込みください
- 女性医師・歯科医師の会「余技展」
 - 展示日時 7月10日(火)~14日(土)
 - 午前10時~午後7時(最終日は午後5時まで)
 - 展示会場 薬業年金会館ギャラリー(☎06-6768-1445) 地下鉄谷町線・長堀鶴見緑地線「谷町6丁目」駅下車すぐ
 - 入場料 無料
- 東西南地区・院長セミナー
 - 「ヘルスプロモーション型歯科医院が生み出すニューコンセプトクリニックーこの出会いが私の運命を変えたー」
 - 日時 7月15日(日) 午前10時~正午
 - 講師 寄田幸司氏(東大阪市開業)
 - 会場 M&Dホール(保険医会館東隣り)
 - 会費 会員無料、未入会者1万円 定員 120人
- 7月度生涯研修
 - 「機能する総義歯づくりのコンセプト」初期設定から機能回復まで」
 - 日時 7月22日(日) 午前10時~午後1時
 - 会場 M&Dホール(保険医会館東隣り)
 - 講師 三木逸郎氏(姫路市開業) 定員 100人
 - 会費 会員3千円、未入会者1万円
 - ※生涯研修カードをご持参ください
- 女性医師・歯科医師の会
 - 親子劇場「文楽を楽しむ会」
 - 日時 7月29日(日) 午前11時開演
 - 会場 国立文楽劇場(地下鉄・近鉄「日本橋」駅下車7号出口からすぐ)
 - 入場料 一般4300円、学生2000円、子ども1500円(中学生以下) ※いずれも協会団体割引料金
 - 演目 金太郎の大きも退治/解説・文楽はおもしろい/瓜子姫とあまんじゅ
 - ※終了後、希望者に「舞台裏見学」があります

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。